

昭和作業療法卒後教育セミナー 主催

臨床実習の向かうべき方向性とは

【日時】 2019年6月22日(土) 14:00～17:10 (受付:13:30～)

【会場】 昭和大学保健医療学部 横浜キャンパス
http://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/yokohama.html

理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則が改定され、今後臨床実習指導は新しい実習指針に基づいた取り組みが必須となります。

今回の研修会は指定規則改定の概要と臨床実習にどのような変化が求められているのかについての講演を行います。また、クリニカルクラークシップ型臨床実習に取り組んでいる指導者からの実践報告を行います。当日は、作業療法教育に興味のある方に限らず、臨床実習指導に取り組まれるすべての方を対象に、臨床実習指導について情報を共有し、共に考える場といたします。

※本研修会は厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会ではありません。

➤ 「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の改定の概要について」

三橋 幸聖 (昭和大学保健医療学部作業療法学科 講師)

➤ 「今後の臨床実習にどのような変化が求められているのか」

鈴木 憲雄 (昭和大学保健医療学部作業療法学科 教授)

➤ 「精神障害領域の臨床実習における指導内容と実践」

小林 崇志 (昭和大学烏山病院 臨床教員)

➤ 「身体障害領域の臨床実習における指導内容と実践」

駒場 一貴 (昭和大学藤が丘病院)

【申込〆切】 2019年6月21日 【定員】 50名

【対象】 作業療法士 ※本セミナーは卒業生に限らず広く開かれた学術団体です。

【参加費】 会員1,000円 非会員1,500円

【応募方法】 otd@nr.showa-u.ac.jp に件名「セミナー参加希望」と記入し、以下の内容を送信してください。①参加者氏名②所属③返信用アドレス④電話番号

【お問合せ】 昭和作業療法卒後教育セミナー事務局 E-mail : otd@nr.showa-u.ac.jp

【詳細URL】 <https://www.showa-ot-education.com/>